

7月学校評価のお知らせ

保護者の皆様には、日頃より学校の教育活動にご支援とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、7月に皆様のご協力によります保護者アンケート、児童が回答しました児童アンケート、本校教員のアンケート(自己評価)を通して、学校評価を行いました。

8月26日の学校評議員会にて、評議員の皆様それぞれを審議していただきましたので、その主な内容をお知らせいたします。

尚、アンケート回答のAは「そう思う」、Bは「どちらかというと思う」、Cは「どちらかというと思わない」、Dは「そう思わない」を表します。(A・Bは肯定的評価、C・Dは否定的評価)また、「対象」欄の「保」は保護者、「児」は児童を表します。

【アンケート結果より】

1 児童の学力向上

No	対象	質 問	A	B	C	D	A+B
1	児	勉強の内容が分かります。	50.9	42.1	4.4	2.6	93.0
	保	子どもは、学習内容を理解している。	37.8	53.3	7.4	1.5	91.1
2	児	授業で自分の考えを話す時、「もと」や「わけ」も一緒に話しています。	33.7	43.6	17.6	5.1	77.3
3	児	授業では、自分の考えが確かになったり、変わったりしています。	65.9	28.9	4.4	0.7	94.9
4	児	最後まで話したり、聴いたりしています。	62.3	27.8	6.6	3.3	90.1
5	児	書くときは、相手に分かるように書いています。	54.6	34.1	8.8	2.6	88.6
6	児	毎日、家で勉強をしています。(10分間×学年以上)	62.3	22.3	11.0	4.4	84.6
	保	子どもは、毎日、家庭学習に取り組んでいる。(10分間×学年以上)	38.1	43.3	15.6	3.0	81.4
7	児	外国語の授業では、英語の表現をくり返し練習して、使っています。	56.8	31.5	8.8	2.9	88.3
8	児	一人一台端末を使った授業の内容が分かります。	68.5	25.6	3.3	2.6	94.1

No2 表現力の育成について

本校では、児童が根拠や理由と共に、自分の考えを表現することを目指しています。そのために、授業等でお話三角〔考え—理由(わけ)—根拠(もと)〕を使って話をさせたり、教員が質問をして理由をはっきりさせたりし、自分の考えが伝わる話し方や書き方を身に付けられるよう指導しています。児童アンケートでは、「そう思う」と自信をもって回答できた児童は33.7%(A評価)でした。今後も全校で継続して指導し、表現する力を伸ばしたいと思います。

No8 一人1台端末を使った授業について

昨年度末より全国規模で一人1台端末が導入され、本校でも授業等で活用するよう進めてきました。このような授業への児童の興味関心は高く、初めての操作も意欲的に行い、学習効率が上がっています。教員も端末をより効果的に活かし、児童の学びを充実させていきたいと考えています。

2 人間関係力の向上

No	対象	質 問	A	B	C	D	A+B
9	児	自分からさきにあいさつをしています。	56.4	33.3	7.0	3.3	89.7
	保	子どもは、自分からあいさつをしている。	39.6	44.1	15.6	0.7	83.7
10	児	生活目標を達成するために、自分の行動をしっかりふり返っています。	49.5	38.8	8.8	2.9	88.3
11	児	係や委員会では、学級や学校のために進んで活動しています。	70.3	21.6	5.5	2.6	91.9
12	児	掃除のときは、無言ですみずみまで掃除をしています。	66.3	26.0	5.1	2.6	92.3
13	児	相手のことを思いやる言葉づかいや行動をしています。	49.1	39.9	6.6	4.4	89.0
	保	子どもは、相手のことを思いやる言葉づかいや行動をしている。	28.1	63.0	8.5	0.4	91.1

No9 挨拶について

挨拶については「いつでも、どこでも、だれにでも、自分から先に」をキーワードに進めてんでいます。今年度は児童会が朝の挨拶運動を行い、校内の雰囲気盛り上げています。しかし、来客への挨拶は、まだ十分ではありません。する方もされる方もさわやかな気持ちになったり、元気が出たりするのが挨拶の素晴らしさだと思います。学校、家庭、地域で挨拶の大切さを教え、自然な挨拶ができる井上っ子に育てていきましょう。

No12 無言清掃について

掃除の時間は、作業に集中するために、無言清掃を行っています。これについて、肯定的評価（A評価＋B評価）をした児童が92.3%おり、昨年度12月のアンケート結果の79.3%を13%も上回りました。4月から児童・教員共に目指してきたことですので、9割以上の児童が実践できていることを嬉しく思います。

No13 相手を思いやる言葉づかいや行動について

保護者の皆様や児童から、学校外での児童の会話が気になるという情報が寄せられています。特に、ゲームや遊びの中で友達同士がとても乱暴な言葉づかいをしているということです。学校での様子から考えますと、家庭と学校では児童の言葉づかいはかなり違うようです。どんなときでも相手に嫌なことを言わない・しないこと、お互いが気持ちよく過ごすことが大切であることを繰り返し教えていきます。ご家庭でも折りに触れて話題にし、ご指導ください。

3 健康・安全教育の推進

No	対象	質 問	A	B	C	D	A+B
14	児	自分や友達の健康を考えて行動しています。(手洗い、マスク、健康チェック表等)	72.5	22.3	2.9	2.2	94.9
	保	子どもは、自分や周りの人の健康を考えて行動している。(手洗い、マスク、健康チェック表等)	49.3	44.4	6.3	0.0	93.7
15	児	避難訓練を真剣に行っています。	87.9	8.8	1.8	1.5	96.7
16	児	好ききらいをしないで給食を食べています。	59.0	22.7	11.4	7.0	81.7

No14 自他の健康を考えた行動について

A・B肯定的評価は、児童評価94.9%、保護者評価93.7%となっています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日頃より健康チェック表の提出や清潔なマスクの準備等、ご協力いただきありがとうございます。学校でも感染対策が定着し、児童はマスクの着用、手洗い等を日常的に行っています。今後も気を緩めることなく、自他の健康を考えた行動を取っていただけるよう、指導を続けていきます。保護者の皆様も、引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

4 その他

No	対象	質 問	A	B	C	D	A+B
17	児	学校に行くのが楽しいです。	57.9	31.1	7.3	3.7	89.0
	保	子どもは、元気に学校に行っている。	75.6	20.4	2.2	1.9	95.9
18	保	子どもは、家で学校の話をしている。	44.4	44.1	9.6	1.9	88.5
19	保	子どもは、家族と社会のルールやマナーについて話し合っている。	43.3	51.5	5.2	0.0	94.8
20	保	便りやホームページ、学校メールを通して、学校の取組等がわかる。	39.3	56.7	3.7	0.4	95.9

【保護者アンケートに寄せられた主なご意見と学校の対応】

多くのご意見等をいただきましたことに感謝しております。ここでは、主なご意見を掲載させていただきました。紙面の都合上、似ているご意見をまとめたり、保護者の皆様の丁寧な言葉を平易な表現にしたりしました。ご了承ください。

[ご意見等] 現在、小学校高学年においてゲーム依存の傾向が強い児童がいるならば、早めに学校と親子さんの間で話し合いを持たせた方がよい。中学に進学してから引きこもり傾向に陥りやすいのは、その環境にある子供達が多いということを実感している。

[学校より] 令和3年度全国学力・学習状況調査（6年生対象・5月27日実施）の児童質問紙から関連する項目の結果は以下の通りです。

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか		きちんと守っている	だいたい守っている	あまり守っていない	守っていない	携帯・スマホやPCは持っているが、約束はない	携帯・スマホやPCを持っていない
	本校	43.2	34.1	6.8	0.0	4.5	11.4
	県	38.5	32.9	5.0	0.9	12.2	10.5
	国	38.0	32.1	4.7	0.9	11.8	12.4
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか		4時間以上	3時間以上、4時間より少ない	2時間以上、3時間より少ない	1時間以上、2時間より少ない	1時間より少ない	全くしない
	本校	13.6	22.7	18.2	27.3	11.4	6.8
	県	12.7	13.7	21.4	28.9	16.7	6.6
	国	15.5	13.5	20.4	26.8	16.5	7.2

この結果からは、家の人との約束を守っている児童の割合は、県や国を上回っていますが、平日に3時間以上テレビやPC等でゲームをしている児童の割合は県や国を上回っていることが分かります。約束の内容を見直す必要があるのではないかと思います。児童は今、心も体も大切な成長の途中にあります。YouTube等の見過ぎで睡眠不足となり、昼夜が逆転してしまい、生活リズムを崩してしまうケースもあります。

ICTは現代においてなくてはならない便利なものであり、学習のラストアイテムになるものもあります。しかし、使い方を一つ間違えると、弊害の方が大きくなります。ICTについての利点と欠点を十分に知った上で、適切に使っていく必要があると思います。

さて、11月2日（火）・5日（金）に学校公開を予定しています。両日とも3時間目（10:35～11:20）に6年生児童と希望の保護者を対象に、SNSやネットゲームの光と影について考える授業を行いますので、ぜひご参加いただきたいと思います。なお、6年生だけでなく、他学年でも別日に発達段階にあわせた同様の学習を行います。

また、津幡南中学校区では「アウトメディア・家庭学習チャレンジ週間」に取り組みます。（本校は10月24日（日）～28日（木）に実施予定）このような機会を捉え、帰宅後の時間の使い方について親子で話し合ってみてはいかがでしょうか。

【ご意見等】 行事、参加日、夏休みの登校日など、早めに教えていただくと助かります。

【学校より】 4月配付のPTA総会資料に「令和3年度 主な学校行事と学校公開について」を掲載していますので、そちらをご覧ください。しかし、コロナの感染状況等により変更もありますのでご了承ください。変更があった場合やその詳細が決まりましたら、できるだけ早くお知らせするようにします。

【学校評議員会での主なご意見】 →は学校からの回答

(1) 各家庭のWi-Fi環境・接続状況、オンライン授業について

→各家庭ではWi-Fi環境はほぼ整い、接続できる状況にある。8月26日の時点でオンライン授業は実施していない。

2学期のスタートと共に、全学級において、ICTサポーター（外部講師）の協力の下、オンライン授業を受けるための方法を学んでいます。現在は校内で行っていますが、徐々にクロムブック（端末）を持ち帰り、ご家庭で児童が課題に取り組んだり、提出したり、配信された動画を視聴したり等をできるようにしていきたいと考えています。その際は、どうぞご協力をお願いします。

(2) コロナ感染者や職員のワクチン接種状況について

→1学期は学校関係者に感染者がいたが、念の為休むなどしていたため、濃厚接触者はおらず学校の消毒も行わなかった。休校の必要もなかった。職員のワクチン接種はほぼ終わっている。

日頃からの、新型コロナウイルス感染症予防対策へのご理解やご協力に感謝申し上げます。今後も児童や同居家族等に以下の状況があった場合は、速やかに学校にご連絡ください。

- ・児童本人や家族が、新型コロナウイルス感染症に感染した（陽性となった）
- ・児童本人や家族が、PCR検査を受けることになった
- ・児童本人や家族が、濃厚接触者・接触者と確認された

（学校に連絡がつかない場合は、津幡町教育委員会へ076-288-6700）

児童や職員に感染者が出た場合は、保健所や町教育委員会の指導のもと、適切な措置をとってまいります。

(3) 災害時の避難所としての備えについて

→津波があった場合、一番高い建物は学校であるので、近くの方々が来ることを想定して訓練を行っている。しかし、校舎内（3階）に全ての方が入られるかは、気になるところである。

(4) ホームページの運営について

→ホームページ等を教員が更新することについて作成自体はそう難しくないが、発信するとなるといろいろな確認があるため、日々更新するのは難しい状況である。（保護者は何かしら案内等があれば見るであろうが、いつでも見るのは難しいというご意見もありました。）

コロナ禍、保護者の皆様には、お子様の授業や行事活動の様子などを見ていただく授業参観や学校公開等の機会が減り、残念な思いをおかけしています。

学校では、ホームページにおいて、各学年や異学年交流の様子等を発信し、少しでも学校の様子を知っていただけるよう努めてまいりますので、どうぞホームページへの定期的なアクセスをお願いいたします。「津幡町立井上小学校」と検索していただければ、ホームページが表示されます。「お気に入り」などに登録されておくとすぐアクセスできます。

今回の学校評価に際しまして、保護者の皆様にはアンケートへのご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただきましたアンケートの結果やご意見を、子供たちの成長につなげるよう努力してまいります。今後とも、学校教育へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。